

〔伊勢物語下〕昔男有けり、人の許より、かざり粽をこせたりける返事に、

あやめかり君はぬまにぞまどひけるわれは野に出てかるぞ侘しきとてきじをなんやりける、

〔古事談<sup>王道后宮</sup>〕白川院爲御方違、俄臨幸、實季卿家御引出物ニ、役ノ優婆塞ノ獨鈷ヲ相傳シテ持  
タリケルヲ、殊勝唐錦一段ニ裏テ被進ケル、召テ令還御了、世人奉謗云々、

〔吾妻鏡<sup>三</sup>〕壽永三年<sup>元曆</sup>六月一日戊午、武衛<sup>賴朝</sup>招請池前亞相<sup>賴盛</sup>給、近日可有歸洛之間、爲餞

別也、右典厩并前少將時家等在御前、先三獻其後數巡、又相互被談世上雜事等、<sup>中</sup>次有御引出物、先金作劔一腰、時家朝臣傳之、次砂金一裏、安藝介役之、次被引鞍馬十疋、其後召客之扈從者、又賜引出物、

〔吾妻鏡<sup>九</sup>〕文治五年六月十一日己亥、中納言法橋參御所、依御招請也、塔供養無爲事被賀仰、又有獻  
盃、以沙金十兩、銀劔一腰、染絹五十端、爲御贈物、

〔沙石集<sup>六下</sup>〕君忠有榮事

先年ノ比、何者ノ云出シケルニヤ、相手ヲ孔子ニ取テ事ヲシ、相手引出物ヲセバ、時ノ横災ヲマヌ  
カルベシト云事、京田舎ニ普クソノ沙汰アリテ、カミツカタニモ、此事アリケルニヤ、或公卿ノ御  
所ニ此事アルベシトテ、相手ヲサダメラレケルニヤ、恩モ蒙ラズ私ノタクヘモ無シテ、貧シキ侍  
ノ宮仕ケルガ、主ノ御相手ニ取アタリヌ、是モ不運ノイタリト身ニモ思ヒ、ヨソニモサタシケリ、  
<sup>中</sup>女房ノハカラヒニシタガハントテ、屋地ヲウリテ、用途五六十貫ガホドアリケルニテ、銀ノ  
折敷ニ金ノ橘ヲツクラセテ、コトシカラヌヤウニ、紙ニツ、ミ、懷中シテ手ニ色々ノ引出物  
共シケリ、イカニモ某ハ、上ノ御相手ニ參テ、其用意アルカト、傍官共問ケレバ、爭カ用意仕ラザラ  
ント云、イカバカリノ事カ、シ出スベキトテ、目ヒキ鼻引、カホヲソバメテゾ、オカシゲニ思ケル、上